



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

2017.3.15(No.2905) 週報 No.32

基本を学び、地域と共に

第2560地区ガバナー／田中政春
 会長／川瀬康裕
 会長エレクト／小出子恵出(クラブ奉仕A)
 副会長／松永一義(クラブ奉仕B)
 幹事／関川博
 S A A／明田川賢一
 会計／浅野金治

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (〃はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

■本日の出席会員数:57名中44名
 ■先々週出席率:87.27%

【先週のメイクアップ】

[3.9] 三條東RCへ

- ・石橋育於さん、加藤紋次郎さん、
- ・阿部吉弘さん、伊藤寛一さん、
- ・中村和彦さん、山田富義さん、
- ・斎藤弘文さん

[3.9] 8クラブ有志ゴルフ大会打合せへ

- ・中條克俊さん、渡辺良一さん

[3.11] 第1回会員増強会議(長岡)へ

- ・山田富義さん

[3.11] ローター財団ミーティング(新潟)へ

- ・野崎喜一郎さん、吉井直樹さん

[3.14] 分水RCへ

- ・杉山幸英さん、松永一義さん

[3.14] 三條北RCへ

- ・斎藤弘文さん、菊池 渉さん、
- ・木村文夫さん、渡辺勝利さん、
- ・石橋育於さん、加藤紋次郎さん、
- ・中村和彦さん



2016～2017年度国際ロータリーのテーマ



会長挨拶

川瀬康裕 会長



今日は船越良則会員、卓話楽しみにしております。よろしくお祈りします。

さて私は協役の話をします。食べ物の協役です。

まずバンバンジー。よく行く嵐南の中華料理屋の味が好きです。タレの甘辛味噌と鶏肉がよく合います。キュウリの千切りもタレで濃くなった舌を休ませてくれます。なかなか好みに合う店はありません。都心のホテルの中華料理店のものは凝りすぎてレモン風味などだと油や臭みが気になります。東京駅前八重洲のサラリーマンが沢山くる店でとても上手い店がありましたが、その後行こうとしましたが見つかりませんでした。

次は、コハダ、これも味付けが勝負です。煮ても焼いても食えないといわれるネタですがいい味をつけるととても美味しい。30年来行きつけの居島の寿司屋の味が好きです。西堀、古町や東京で食べるとやはりピンとこない。コハダは新潟風にシャリの量が多めでしっかり握ったものが好きです。私は普段コハダから食べ始めます。

最後はグラスホッパー 酒に飽いた時のリフレッシュによく飲みます。ペパーミントのさわやかさと甘みが好きです。白と緑の組み合わせもすっきりさせる効果があります。最近新潟古町8番町の店の味が気に入っています。よく冷えた大振りのグラスに2杯ほどで満足です。甘い酒というとブラ

ンディーにレモンライスと砂糖を乗せて一気に飲み干すニコラシカという飲み方が大好きで10杯も飲んで歌い騒いだ頃を思い出します。去年の12月日比谷公園でクリスマスマーケットというものをやっていたのですが、甘いホットビールや、ホットワイン、カルーアミルクなど売っていました。甘いお酒もいいですね。

今日は脇役で甘いものづくしでした。

幹事報告

関川 博 幹事

◎田中ガバナー事務所より

「ロータリー山の会のご案内」

日 程 5月27日(土)～28日(日)

場 所 八石山(標高518メートル)

締 切 5月10日(水)

◎次週 22日(水)はクラブ休会です。

ニコニコBOX

川瀬康裕会長

60周年式典が近づいてきました。

船越会員、卓話ご苦労様です。

山田富義さん

創立60周年式典まで一ヶ月となりました。各委員会の皆様に多大な負担をかけています。もう少しです。宜しくお願いします。

所用のため早退します。

船越良則さん

本日の卓話、精いっぱいがんばります。お聞きづらい点もあるかと思いますが、よろしくお祈いします。

小林吾郎さん

船越さんがんばれー。

江部卓城さん

船越さん、卓話がんばって下さい。

関川 博さん

船越会員は今最高に緊張感で一杯でしょう。

良く分かります。私など今でも冷汗ですから。

人はドキドキした分成長します。しっかり緊張して頑張ってください。

五十嵐晋三さん

一ノ木戸ポプラ公園植樹の時にもらったシクラメンが未だ元気に咲いています。気持ちがやわらぎます。

船越さん、卓話ご苦労様です。

樺山 仁さん

いよいよ花粉の多くなる頃です。体調に気をつけて生活しましょう。

本日の船越さんの卓話に期待しております。

吉井直樹さん

60周年式典がいよいよです。皆様とともにすばらしい会になる様をお願いします。

船越さん、本日の卓話宜しくをお願いします。

菊池 渉さん

春彼岸を前に、春は何をモタモタしているのでしょうか。早く来い来い～！

梨本次郎さん

先週の日曜日に3年来、妻が欲しがっていたというコートをプレゼントしたらとても喜んでくれました。私もとてもうれしかったです。

今日は船越さんの卓話楽しみにしています。

中村和彦さん

日曜日、弥彦山に登山に行って来ました。まだ疲れが取れません。

船越さん、卓話楽しみにしています。

五十嵐昭一さん

船越会員の卓話、興味深く聞かせていただきます。

衛藤泰男さん

本日もよろしくをお願いします。

船越さん、卓話楽しみにして居ります。

石橋育於さん

都合により早退します。

杉山幸英さん、 小越憲泰さん、熊倉昌平さん、
成田秀雄さん、 伊藤寛一さん、荻根澤隆雄さん、
斎藤弘文さん、 金子俊郎さん、松永一義さん、
丸山行彦さん、 高橋 司さん、中村信一さん、
西山徳芳さん、 渡辺良一さん、歸山 肇さん、
小出子恵出さん、柳取崇之さん、野水靖之さん、
五十嵐博宣さん、石黒良行さん、若槻八十彦さん、
宮本信秋さん

船越良則会員、本日は卓話ありがとうございます。お話し楽しみにしております。

3月15日分 ￥ 46,000

今年度累計 ￥ 1,559,000

「卓話」



船越良則 会員

会員卓話というお話を頂戴いたしました。私のような若輩者が諸先輩方を前にお話しをさせていただくのは大変恐縮ですが、二つのテーマについてお話しさせていただこうかと思います。宜しくお願いします。

まず一つ目は、ファミリーヒストリーです。私で3代目になる船越家、また、三条サッシ工業誕生のルーツを自己紹介も兼ねてお話させて頂こうと思います。

二つ目は住宅の断熱についてです。

全く違う話ですが2部構成でお話しさせていただこうと思います。

船越家は私で3代目になりますが、初代の祖父船越義廣は、現在は長岡市の旧三島郡和島村で生まれ、昭和18年ぐらいに三条に出てきたことから始まります。それから今は廃業してしまいましたが、三条市田島にありました高亀製作所というところに就職しました。そこの社長さんでもありました、高野亀太郎さんは三条市長も務められたそうです。高亀製作所はサッシの戸車を作っていたと聞いています。そこで社員寮の食事係をしていた祖母ノリを紹介してもらい結婚します。そして3人の女の子をさずかり、その長女が私の母の廣美になります。

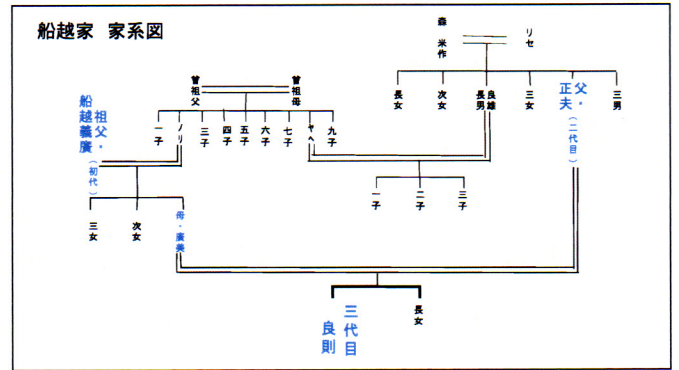
祖父は高亀製作所で当時は新しい商材だったアルミサッシの販売に携わることになります。祖母ノリの話だと、アルミサッシの研修の為、何日も出張に出ていたそうです。

そうやって、アルミサッシの知識をつけた祖父は、昭和42年頃だときいています。高亀製作所を退社し、力添えして下さる方々の後押しもあり、三条サッシ工業を創業します。そして昭和45年に三条サッシ工業株式会社を設立いたしました。

祖父は高亀製作所で自分の会社ではありませんが、三条市で一番早くアルミサッシに携わったという自信があったからこそ起業したのではないかと思います。私は代を継いでいる身ですので、何もない真っ新な状態から起業した祖父は改めて考えますと、すごい事だなあと感じます。

それから程なくして、起業したばかりの三条サッシに、サカキ産業という会社でスチールサッシやスチールドアの販売をしておりまして、父である旧姓森正夫が出入りするようになります。

実は父正夫は、祖父とは以前から面識がありました。少しややこしい話になりますので、お配りしました資料1の船越家の家系図をご覧ください。



父の兄にあたります、森家の長男、良雄さんのお嫁さんというのが、先に話にでてきました祖母ノリの妹にあたるヤへさんです。という事は、父からみて祖父は義理の兄弟の姉の旦那という事になるのです。

当時、母はパール金属さんで事務としてお世話になっていましたが、祖父に言われ退社し、三条サッシの事務として働き始めました。父は、遠い親戚ということもあり気が楽だったのか、飲み会のあった次の日は母のいる事務所でお茶をもらい休憩ばかりしていたそうです。

そんなこんなで父と母は昭和49年4月結婚することになりました。最初、父は婿に入らず、母も森の性を名乗っていました。本成寺近くのアパートに二人で暮らしたそうです。そして、昭和50年4月24日、私良則が生まれます。名前の由来ですが、父が戦国武将 福島正則が好きだったこと、そして自分の名前、正夫の正の字も入ることから正則にしよう、決めていたそうです。しかし、私の生まれる一カ月前、先ほどこよっと名前ができましたが、父の兄である良雄さんが蜘蛛膜下出血で34才の若さで亡くなります。そこで良雄さんの分まで生きてほしいとの思いから、出生届を出す市役所の階段で変更し、良の字をもらい良則になったそうです。

そして、父は大きな決断をします。私が生まれたのを機に、三条サッシ工業に入社し私が保育園に入るときに船越家の養子になり、晴れて船越正夫になり、私も二つ下の妹も森の姓から、船越になりました。

会社の話をさせて頂くとサッシの販売と施工を行っていましたが、まだまだ力はなく、大きなサッシ屋さんの取付け手伝いがほとんどで、県外出張ばかりとなり、地元の仕事はほとんど取れていない状況でした。父が県外出張から帰ると、私と妹は見慣れない父の顔を見て、もじけて泣いていたそうです。父としては悲しい思いをしたと思います。

当時父は、なんとか地元の仕事をしたい、そして当社の強みでもある職人の技術を生かせる仕事を取りたいと常々考えていたそうです。父は会社に入って10年ほどが経ち、専務という立場になっていました。現場作業を離れ営業一本に絞り、徹底して地元のゼネコンさん、大工さんに何度も足を運びまし

た。バブルという時代の勢いもあったと思いますが、父は三条を中心とした地元の仕事を精力的に受注し業績を伸ばしていきました。

そして平成2年に2代目社長に就任し、平成4年に今の社屋を建設し、そして平成5年にこの三条ロータリークラブに入会させていただきました。

その頃の私ですが、父が当クラブに入会した年に建築系の大学へ行き三条サッシ工業を継ぐことを決意します。

大学を卒業後はサッシメーカーYKKAPに入社し東京の立川市に配属になり修行の日々と言いながら、楽しい東京暮らしを謳歌していました。そして、平成13年8月にYKKAPを退社し三条サッシ工業に入社します。それと同時に創業者の祖父は会社を完全に退くことになりました。

私は父の元、営業として平成19年から専務として社業に専念してまいりました。父は手とり足とり仕事を教えてくれるのではなくとにかく任せてやらされました。今考えると相当目をつむって我慢して任せてくれていたのだらうと思います。

そんななか、平成23年9月17日、社業を退き見守ってくれた祖父 船越義廣が亡くなります。その時、葬儀委員長には当クラブで日ごろからお世話になっております熊倉さんをお願い致しました。

父は葬儀の時、お前にも勉強になるからと喪主として何をしたかよく見ておけと言われ、父の横に常につかされていたことを思い出します。そして、その3年後には今度は父にガンが見つかり、皆さんにも大変お世話になりました父が、平成26年10月5日亡くなります。父には、まだまだ教わりたい事がたくさんあり、早すぎる死が悔やまれてなりません。こうして、船越家は3年の間に当主が2代変わることになってしまいました。

熊倉さんには父の葬儀の時も葬儀委員長を務めていただき本当にお世話になりました。また、父の葬儀は当クラブの皆様のご協力もありましたし、父が言っていたように祖父の葬儀で父の横にいたことが喪主として本当に役に立ちました。

私は祖父、父の遺志を受け継いで会社の代表になったと思っています。祖父が地盤を固め父が基礎を作ってくれました。

会社案内というものが当社になかったのが昨年、皆さんにお配りした会社案内を作りました。会社案内をつくるにあたって、祖父や父がどのように思って会社を作ったのか改めて考え、今までちゃんとした文章にしてこなかった、経営理念、経営方針を改めて作りました。祖父や父の思いはどうだったか、今は聞くことはできませんが祖父、父の言葉や行動を思い、彼らの遺志を入れたものができたと自己満足ですが思っています。これを読んでいただければ

親子3代で思いや遺志を継いでいる当社がわかっていただけたと思います。

三条サッシ工業は、地元のお客様を大事にする事、自社で職人を育てる事の2本柱を軸に商売させていただいてます。創業時は取付手伝いだけだったものが、今では有り難い事に、公共物件や地元企業様の物件を工事させていただいております。祖父が固めた地盤、父が作った基礎、ここをどう耕して行くかが私の使命だと思っています。人口減少や市外からの大手ゼネコン参入など、これからは厳しい時代が予想されますが、当社の2本柱を軸に地元の皆様に生かされながら、社業に邁進していきたいと思っています。宜しくお願い致します。

これで、第一部ファミリーヒストリーは終わらせていただきます。ありがとうございました。

続きまして、二つめのテーマは、「サッシ性能と家の断熱の関係性」です。家の断熱という点において、サッシ屋の視点からお話しさせていただこうと思います。

みなさん、一度は見たり、聞いたりした事があると思います、高気密高断熱住宅という言葉。住宅の折り込み広告や、内覧会のCMなど、今売り出されている住宅は必ずといいほど、この言葉がつかってきます。断熱とは、断熱材を壁などに充填するなど内外の熱の伝わりを少なくすること、気密とは、家の隙間をできるだけ無くすことで内外の空気の交わりを断ち切ることです。よって、一年を通し温度差の少ない快適な住まいになるわけです。

それでは、資料2をご覧ください。これは、住宅内での寒暖差が原因と考えられる健康リスクをまとめたものです。この資料によりますと、家庭内での不慮の事故死というものは増え続け、高齢者の浴室での溺死者数は交通事故死者の約3倍だそうです。一概にはいえませんが、増え続ける高齢者に対して、家庭内の温度差対策、いわゆる、ヒートショック対策がなされていないのも原因の一つではないかと考えられます。皆さんも一度は経験あると思いますが、冬の寒い時期、トイレに行こうと暖かい部屋から廊下にてた途端、ゾクゾクとする寒気、または、お風呂に入る際寒い脱衣場で服を脱いで急いでお風呂につかるなど、こういった温度差が発端となる事も少なくありません。また、居間とトイレの温度差が10℃以上あると、一日での家庭内移動歩数は2000歩も減少するというデータもあります。私もそうですが、どこか行きたいな、体を動かしたいと思うのは、真夏のすごく暑い時、真冬のすごく寒い時ではなく、やはり季節のいい、快適温度の時期ではないでしょうか？ 家の中でも同じです。

一枚めくって頂いて、資料3をご覧ください。お話ししました、寒さが原因となる家庭内事故及び健

康リスクが書かれております。それぞれのグラフから、入浴事故が多いこと、また、寒い時期の死亡者が多い事が分かります。また、急激な温度変化により脳梗塞、心筋梗塞、肺の抵抗力弱体化なども記されております。日本の標準的な断熱性能は欧米諸国に比べ、著しく低く、冬の室内温度が一桁なんてことも珍しくありません。そのため、暖房の燃料、電気、石油を使います。最近盛んに聞く、省エネ、エコという点には沿っていません。地球温暖化と叫ばれるようになった昨今。この影響もあり、国は高気密高断熱住宅を推し進めるわけです。

これまでは、寒さに焦点をあててお話ししてきましたが、夏の暑さに対してはどうでしょうか。2枚めくって資料5をご覧ください。「夏の住宅にもリスクはいっぱい。」とあります。夏になると必ずニュースにてでくる「熱中症」、猛暑日にはかなりの人数が病院搬送されているニュースもあります。熱中症は屋外でかかるイメージが強いですが、グラフからもわかるように、住宅内が一番多いんです。年齢別に見ましても、65歳以上が約7割を占めています。住宅内での熱中症は、適切な冷房使用、水分摂取など熱中症対策の不足が一番かと思いますが、これも住宅の断熱性が大きく関係しています。断熱性が低い家は、熱をさえぎれないので日差しをあびて、家自体がどんどん温められていきます。断熱性能が低い家は日差しをもろに室内に取り込んでしまい、冷房の運転効率も落ちてしまいます。

さて、これまでは家の断熱性についてお話ししてきましたが、この断熱性に私の本業であるサッシ、窓を関連づけてこれからお話ししていこうと思います。

資料6をご覧ください。みなさん、断熱を高める、と聞いてパッと想像するのはやはり壁の中にあります断熱材を想像するかもしれません。しかし、資料にも書いてありますように住まいに流入する熱の70%は窓からなんです。冬の場合でも58%は窓からの流入です。この数字からして、熱の流れを左右するのは、窓といっても過言ではありません。

近年、高気密・高断熱住宅の推進に伴い、サッシ業界でもそれに追随するように断熱性に優れた製品が開発されております。少し前まではサッシの枠は内外、金属のアルミのサッシが主流でしたが、現在は外はアルミ、中は樹脂の複合窓、または内外樹脂といった樹脂窓が主流となっております。枠を樹脂にすることで金属のアルミよりも熱を伝えにくいわけです。寒い時期、結露し水滴が垂れるサッシをみなさん見たことがあると思います。結露は内外の温度差、湿気を含んだ空気に関係します。寒い時期、室内は暖房などで暖かいです。窓際は外気の影響で温度が低く、冷えた空気の水蒸気は結露という形で水滴になります。ですので、サッシもアルミサッシか

ら熱が伝わりにくい樹脂サッシに替えることで結露の軽減もはかれます。この結露はそのままにしておきますと、カビ、ダニ、アレルギー疾患など体に良いことは一つもありません。毎朝、水滴を拭くのも大変ですよ。

次にサッシのガラスについて、お話ししたいと思います。現在主流の住宅サッシはガラスが2枚の複層ガラスです。サッシの枠に2枚ガラスが入って一枚のサッシを構成しています。この複層ガラスは、間に空気の層が有る為、一枚ガラスの約2倍以上の断熱効果があります。空気は熱の逃げ道を防ぐのに効果的で、間にある空気の層によって断熱効果を高めています。熱は温度の高い方から低い方へ移動する性質がありますので、この熱の移動をいかに少なくするかが断熱のポイントとなります。

さらに、ガラスの種類にも断熱のポイントがあります。遮熱ガラス、断熱ガラスを取り入れることでさらに断熱効果を高める事ができます。太陽光の日射熱の侵入を抑えてくれるものが遮熱ガラスですが、ここ寒い新潟では家の中の暖かい空気を外へ逃がさない断熱ガラスがおすすめです。

サッシ屋の視点で住宅の断熱についてお話ししてきましたが少しはご理解いただけましたでしょうか。家中のサッシを取り換えるのは、なかなか大変かと思えます。一番初めにお話しました、家庭内温度差のヒートショックによる事故を防ぐ意味でも普段生活されている空間、リビング、台所、お風呂場、寝室などの窓を断熱化するだけでも良いのではないのでしょうか。生活の快適さもグンと良くなります。また、今あるサッシの内側にもう一枚サッシをつけて、いわゆる二重サッシにするのも、断熱効果が高まります。結露の軽減、冷暖房のききがよくなるだけでなく、道路沿いの御宅のお客様からは、外の音が気にならなくなった、とのお言葉もいただいております。

現在では、長期優良住宅の普及や省エネルギー対策、中古住宅市場の活性化、リフォーム等の補助金制度など国交省から様々の政策が打ち出されています。それに追随するように、サッシメーカーでも機能向上はもちろん、性能値向上等、どんどん新商品が開発され、近年の進化はめまぐるしいものです。私も、日々勉強です。

当社はサッシの事は勿論、カーポート、シャッター、フェンス等、多様な商品を扱っております。何かお困りの事の際には、是非、相談させていただければと思っております。宜しくお願い致します。

では、これで私の卓話を終わらせて頂きます。お聞き苦しい点もあったかと思いますが、最後までお付き合い頂きまして、誠にありがとうございました。

4月の行事予定



三条ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 ◆三条南RC 「会員卓話」 桑原朋子 会員	4 ◆三条北RC 「会員卓話」 佐藤義英 会員	5 ◆三条RC 「会員卓話」 石黒良行 会員	6 ◆三条東RC 「外部卓話」 三条市国際交流員 ヘワン・パーク様	7	8
9	10 ◆三条南RC 10日(月)→15日(土) 「三条RC創立60周年 記念式典」 出席振替 (記帳できます)	11 ◆三条北RC 「移動例会」 於 漢学の里・ 諸橋轍次記念館 (記帳できます)	12 ◆三条RC 「創立60周年記念 式典リハーサル」	13 ◆三条東RC クラブフォーラム 「会員増強について」 玉木 敏 会員増強委員長	14	15 ◆三条RC 創立60周年 記念式典
16	17 ◆三条南RC 夜例会 「春の旬例会」 於 弥彦温泉みのや (記帳できます)	18 ◆三条北RC 18日(火)→15日(土) 「三条RC創立60周年 記念式典」 出席振替 (記帳できます)	19 ◆三条RC 19日(水)→15日(土) 「三条RC創立60周年 記念式典」 出席振替	20 ◆三条東RC 19日～20日 「職場訪問・観桜会」 合同開催 於 笹祝酒造、 岩室温泉 高島屋 (記帳できます)	21	22
23/30	24 ◆三条南RC 母子の健康月間 「スマイルランドに ついて」 三条市長 國定勇人 様	25 ◆三条北RC 「夜例会」 (記帳できます)	26 ◆三条RC 「会員卓話」 江部卓城 会員	27 ◆三条東RC 休会 (記帳できます)	28	29 昭和の日

※近隣RC例会変更のお知らせ!(記帳できます)

記帳場所

- 燕 RC 4月 6日(木)例会場変更
- 燕 RC 13日(木)例会日変更
- 吉田RC 14日(金)夜例会
- 加茂RC 20日(木)夜例会

- 燕三条ワシントンホテル
- 燕三条ワシントンホテル
- 燕市吉田産業会館 窓口
- 加茂市産業センター

次週例会 4月5日 「会員卓話」 石黒良行 会員

次々週例会 4月12日 「創立60周年記念式典リハーサル」

